

脚本・朗読 佐野史郎

音楽 山本恭司

監修・講演 小泉 凡

小泉八雲朗読のしらべ

水面のさざめきに誘われしものたち

水面

2026 9/12[土] 開演 19:00 (開場 18:30) 会場 美保神社 (松江市美保関町 美保関 608)

入場料
(全席指定)

一般 5,000円(当日5,500円)
大学生以下 3,000円(当日3,500円)

チケット
販売

ローソンチケット(Lコード:63238)
7月25日(土) 10:00~ チケット発売開始



※未就学児入場不可。※会場設営の関係から、雨天時の当日券販売は予定しておりません。晴天時のみ当日券の販売を行います。

共催：小泉八雲朗読のしらべ実行委員会、松江市
後援：(一社)松江観光協会、(一社)八雲会、小泉八雲記念館、山陰中央新報社、
朝日新聞松江総局、毎日新聞松江支局、読売新聞松江支局、産経新聞社、
日本経済新聞社松江支局、中国新聞社、新日本海新聞社、島根日日新聞社、
共同通信社松江支局、時事通信社松江支局、TSKさんいん中央テレビ、
BSS山陰放送、日本海テレビ、エフエム山陰、山陰ケーブルビジョン

送迎バスのご案内
(事前予約が必要です)

予約締切：9月10日(木)

予約方法

チケット購入後に「小泉八雲朗読のしらべ実行委員会(文化振興課内)」へ電話で予約してください。

行き)松江駅南口 16:30発 → 美保神社 17:30着予定
帰り)美保神社 21:00発 → 松江駅南口 22:00着予定

※「朗読のしらべ」のチケットを購入した方のみ乗車可能です。(セキノイチ乗場者は乗車不可)

※先着順(補助席含む、定員25名程度)※集合場所等の詳細はご予約時にお知らせします。

ば そ あ
げ げ げ



小泉八雲とセツが会ったまち 松江

お問い合わせ：小泉八雲朗読のしらべ実行委員会事務局(松江市文化振興課内) TEL 0852-55-5517 / Email bunka-kakari@city.matsue.lg.jp

題字：nanami nanasawa Photo：Toshinobu Takashima



小泉八雲記念館

小泉八雲朗読のしらべ 奉納～水面のさざめきに誘われしものたち～

Program

奉納演奏

1部：講演

2部：朗読パフォーマンス

みたび

小泉八雲がセツとともに生涯で三度訪れた美保関。石燈籠と唐獅子と卵の嫌いな神様のいる昔ながらのまちは、昼間の眠ったような静けさと夜の賑わいのコントラストが魅力的。美しい海で思い切り泳ぎ、家族でのんびり過ごして幸せを感じたまちは、今年、重要伝統的建造物群保存地区（重伝建）にも認定されました。

海と音曲にゆかり深い美保神社での「小泉八雲 朗読のしらべ」をお楽しみください。

佐野史郎

sano shiro



俳優。島根県松江市出身。

1975年、劇団シェイクスピア・シアターの創立に参加。1980年、劇団状況劇場（唐十郎主宰）に入団。退団後、1986年林海象監督「夢みるように眠りたい」で映画主演デビュー。1992年テレビドラマ「ずっとあなたが好きだった」（TBS）のマザコン男「冬彦」役が社会現象となる。2006年、植田正治の写真と小泉八雲の言葉で構成されたショートムービー「つゆのひとしずく」（DVD/2006年／東映アニメーション）を監督。石井輝男監督「ゲンセンカン主人」（1993）、アレクサンドル・ソクーロフ監督「太陽」（2006）、空音央監督「HAPPYEND」（2024）など出演作多数。チェコのイジイ・パルタ監督によるラフカディオ・ハーン原作「雪女」（2014）ではプロデューサーとして名を連ねる。

小泉八雲の妻セツをモデルとした、NHK朝の連続テレビ小説「ばけげん」では島根県知事役を務めた。ギターの山本恭司とは松江南高校の同級生である。

山本恭司

yamamoto kyoji



ミュージシャン。島根県松江市出身。

15歳でギターをはじめ、18歳でヤマハ・ネム音楽院に入学。その頃より天才ギタリストとしての呼び声高く、在学中にBOWWOWのリード・ギタリスト、リード・ボーカリストに抜擢される。デビュー当時は、キッスやエアロスミスとのツアーが大きな話題を呼び、豪快で圧倒的なサウンドとギターテクニックにより常に日本のロック・シーンをリードしてきた。その後、VOW WOWを結成しロンドンをベースにヨーロッパ、アメリカで約4年間活動。イギリスでチャートインするなど海外での評価も高く、海外有名アーティストへの影響力も大きい。バンド活動以外にも、ギター・インストゥルメンタル・アルバムのリリースやジャズ・フュージョン系ミュージシャンとのセッション、アコースティックの弾き語り、最近では俳優・佐野史郎との「朗読のしらべ」の音楽を担当するなど、他アーティストのプロデュースに至るまで、その幅広い音楽性を武器に世界の音楽シーンで活躍している。

小泉 凡

koizumi bon



東京都出身。小泉八雲曾孫。

成城大学大学院で民俗学を専攻後、1987年に松江へ赴任。妖怪、怪談を切り口に、文化資源を発掘し観光・文化創造に生かす実践研究や、小泉八雲の「オープン・マインド」を社会に活かすプロジェクトを世界のゆかりの地で展開する。俳優・佐野史郎、ミュージシャン・山本恭司との「朗読のしらべ」に参画。「2022年度全国日本学士会アカデミア賞（文化・社会部門）」を受賞。主著に『民俗学者・小泉八雲』（恒文社、1995年）、『怪談四代記―八雲のいたずら』（講談社、2014年）『小泉八雲と妖怪』（玉川大学出版、2023年）ほか。

小泉八雲曾孫。日本ペンクラブ会員。

小泉八雲記念館館長・焼津小泉八雲記念館名誉館長・島根県立大学短期大学部名誉教授。

松江市美保関重要伝統的建造物群保存地区選定記念事業

MIHONOSEKI
美保関
セキノイチ
SEKI NOICHI



@MIHONOSEKIMACHINAMI

イベントの情報はこちらから

駐車場案内・シャトルバスの運行について

当日は臨時駐車場から青石畳通りまでシャトルバスを運行します。
会場付近は駐車場が少ないため、シャトルバスの利用にご協力をお願いします。

運行時間 9:40～21:35（約30分間隔）



9月12日（土）10:00～21:00 会場：美保関町美保関（美保関漁港周辺エリア）

主催：美保関まちなみ研究会